

令和8年度 事業計画 (案)

(1) 総会

事業・活動名	内容等	実施時期
定期総会	令和7年度事業報告・収支決算報告・監査報告 令和8年度事業計画(案) 収支予算(案)	5月8日

(2) 運営委員会

事業・活動名	内容等	実施時期
運営委員会	本会の運営に関する事項及び総会に諮るべき事項の審議(4月・7月・12月)	3ヶ月に1回程度
事業部会	事業実施に向けた企画・立案及び運営のための会議	必要の都度

(3) 各事業部会の事業

【地域振興部会】

事業・活動名	内容等	実施時期
絆花火大会	今年も例年通り中荘絆花火大会を開催。 中荘お楽しみフェスタについては、昨年度以上中荘地区の区民の皆さんに楽しんで貰えるように、部会員一同会議で検討する。	9月20日
サンタクロース訪問事業	今年度も、サンタクロース訪問事業を計画。 子供も少なくなりイベントもワンパターンになりつつあるので、部会員で検討する。	12月24日
グラウンドゴルフ大会	グラウンドゴルフ大会は、区民の皆さんが楽しみにしてくれているので毎年継続して行きたい。	3月14日

【鳥獣害対策部会】

事業・活動名	内容等	実施時期
鳥獣害対策防護柵整備事業	町交付金による、地域を囲む(令和7年度)防護柵設置事業は終了したが、破損箇所等もあるので、各地区毎に自治会長と連携して ① 実態調査の実施と補修材料の要望等を行っていく。 ② 今後の活動推進の方向性について地域住民の意見も参考に、自治協執行部・自治会長と連携し取り組みを模索して行く。	通 年

## 【福祉・防災部会】

事業・活動名	内容等	実施時期
防災備品配布	手すり付きポータブルトイレ・トイレ用パーソナルテントを、今年は4月に <u>2個購入（※購入済）</u> して、前年度からの継続購入で合計7個になったので、各大字 <u>1個</u> ずつ配布予定。	6月
福祉に関する研修会	3年計画で進めて来た社会福祉協議会との研修会 今年は、各地区で決めた項目を実行していく年。 各地区責任者の方と共に進めて行って貰いたい。 進めて行く中で、困った事・聞きたい事があれば、自治協議会・社会福祉協議会に相談して欲しい。	通年 各地区研修会の中間報告を年1～2回
絆花火大会への共催	救急セットと防災パンフレットの無料配布	9月
中荘地区全体で講習会	中荘地区全体で、秋の防災訓練講習会と共に、詐欺防止啓発活動講習会を予定（地元警察の方に相談・協力をえてパンフ配布等）検討中	10月～11月

## 【農業部会】

事業・活動名	内容等	実施時期
夢のわだ販売所	販売所が出来て5年目。 野菜・果物等の出店がたくさん出来るようにブースの持っている方は継続して欲しい。	通年
きのこ	部会員できのこ植菌は続けて行きたい。 育てたきのこを無人販売所で販売できるように頑張りたい。	2月
こんにゃく作り	「11月7日・12月7日・1月7日」を【こんにゃくの日】として、希望があればこんにゃく体験を実施する。串さしこんにゃくの販売を検討中。	通年
黒にんにく	にんにくの栽培から、「黒にんにく」へ加工して販売を目指す。加工販売してくれる方を募集。	9月～
玉ねぎ	今年度も、玉ねぎの植え付けをして中荘の方に、たくさん買って頂けるように販売を目指す。	11月～5月
さつまいも	ファミリー芋掘り大会が大変好評なので、今年度も実施予定。販売にも力を入れて行く。	6月～
イベントへの協力	ハロウィン重さ当てクイズ・野菜詰め放題と好評なので継続して行きたい。	9月

【万葉ワーキング部会】

事業・活動名	内容等	実施時期
宮滝史跡公園の整備 遊歩道の整備計画	今年度も、奈良県優良企業を回り【企業版ふるさと納税】のご寄付のお願いと、継続のお願いを役員一同で進めて行く。令和7年度で、第1期【夢ロード】新設工事が完成し、令和8年度で、第2期工事を進めて行く予定。工事を進める中で、木の伐採等、我々自身も汗をかきながら【夢ロード】の実現に向けて進めて行く。 また、史跡公園の整備と周辺整備等が進んでいくので【夢ロード】事業も、地域皆様方の協力を得ながら進めていきたい。 昨年も実施した、中荘全体のカーブミラー清掃・国道側の缶拾いのボランティア活動を継続していく。	通 年

【総務部会】

事業・活動名	内容等	実施時期
自治協だよりの発行	自治協議会の活動報告やお知らせ・募集等を掲載した「自治協だより」を出来るだけ毎月発行して自治協議会の活動を中荘区民に情報発信する。	通 年
備品貸出管理	宝くじ助成金で購入した備品、以前からの備品について貸出す体制が出来ている事から、今年度も必要に応じて区民に当該備品の貸出を行う。 なお、区民の方へ備品貸出意識の浸透を図るための周知は引き続き実施する。	通 年
中荘研修会館の管理	宝くじ助成金で購入した備品等を置いてあるので管理をしていく。	通 年
地域づくり計画	令和3年度作成の「中荘地区自治協議会地域づくり計画書」を、ふるさと納税で中荘区民に寄付して頂いた方が特定できる場合は進呈する。	通 年
関係諸団体との連携	中荘地区における関係諸団体の現状を把握し、連携の可能性を探る。部会の一部においては、既に諸団体との連携を図り事業を推し、進めているところはあるが、第一段階として、先ず、当該地区に存する団体の団体について活動内等の現状把握をとりあえず終えたので、今後の連携の有無について模索したい。	通 年

第 4 号議案

<p>のぼり旗の活用</p>	<p>昨年作成した「のぼり旗」をイベント開催時に地元の住民への発信ツールとして引き続き活用する。</p>	<p>通 年</p>
<p>行政との協働に関する活動としての空き家対策</p>	<p>空き家の実態を把握し、有効活用の可能性を探る。第一段階として先ず、住宅地図で空き家マップを作成し、現状等について見える化を行うため、昨年吉野町を訪問し、テスト的に作成した案を踏まえて発展させる。なお、これにより、防犯防災上等にも有効な活用に繋げたい。町の空き家バンク等の連携及び空き家活用を図るための移住者の受け入れ等は、今後の課題とする。</p>	<p>通 年</p>
<p>スタッフジャンバーの作成</p>	<p>「のぼり旗」を作成して、イベント開催を地元の住民への発信ツールとして活用しているところではあるが、さらに、当該イベント開催時に、当該活動に従事するスタッフが同一ジャンバーを着用することに依ってさらなるイベントの情報発信に繋げるべく「スタッフジャンバー」を作製するものである。以前、否決された「愛称名」での作成は行わない。</p>	<p>通 年</p>